

不知火だより

○ 【ご挨拶】

次長（兼総務課長）

温暖化が進んでいると言われながらも、それなりに寒波も到来する冬の日々ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、行動制限をお願いし始めて、はや7年目に入りました。ケアプラザ宇土におきましても、マスク着用のお願い、面会時間や面会場所の制限など、引き続き感染防止対策を継続し、入居者やご家族の皆様にはご不便をおかけしているところです。今後もより一層の制限緩和を検討してまいりますが、入居者の皆様の安心、安全な生活のため、関係者の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今回の「不知火だより」では、令和7年夏からこれまでの施設行事等についてご紹介させていただきます。今後も入居者の皆様の笑顔があふれるような行事を開催できるよう努めてまいります。

◇令和7年8月27日◇

「買い物ツアー」



ボランティアの中高校生にも参加してもらい、施設近くのショッピングモールへ買い物に行ってきました。学生さんとの楽しい交流ができました。

◇令和7年9月24日◇

「ボッチャ大会」



施設内のコミュニティホールで、ボッチャ大会を開催しました。熊本ボッチャ協会から、お二人の応援もあり、大会は大いに盛り上りました。

◇令和7年10月8日◇

「バスハイク：天草」



リゾラテラス天草に、天草五橋を渡って見学に行ってきました。お天気にも恵まれて最高でした。

◇令和7年11月20日◇
「子供たちからのぼり旗の贈呈」



施設の向かいにある宇土東小学校が来年度に創立40周年を迎えるということで、40周年記念事業としてのぼり旗の設置について、子供たちからの申し出を受け、贈呈式が行われました。

◇令和7年12月17日◇
「年忘れ会：さつき俱楽部」



施設内の食堂で、毎年恒例の年忘れ会を開催しました。メインの出し物は、ボランティアで、さつき俱楽部（3人）さまによる、ハーモニカの演奏（10曲）とマジック（かくし芸）の披露が行われました。入居者の皆様もハーモニカに合わせて歌ったり、楽しい時間を過ごされました。

※：ボランティアのさつき俱楽部さまは、熊本善意銀行のホームページによりますと、なんと今回が、450回目のボランティア活動による演奏との掲示がありました。

◇令和8年1月14日◇
「初詣：粟嶋神社」



施設近くのミニ鳥居で有名な粟嶋神社に、初詣に行きました。今年1年の健康をお祈りいたしました。たまたま、地元テレビ局の取材もあり、ミニ鳥居をくぐる入居者さんや職員の姿が夕方のニュースで放送されました。



日本一小さい鳥居で有名な粟嶋神社

熊本労災特別介護施設(ケアプラザ宇土)
〒869-0407 熊本県宇土市松原町 243
電話番号 0964-23-2211
ファックス 0964-23-2214